

第13回

音戸の舟唄全国大会

令和2年

1月26日[日]

開演 9時30分



**入場
無料**

呉市音戸市民センター
音戸まちづくりセンターホール

広島県呉市音戸町南隠渡1丁目7番1号 TEL0823-51-3322

一般の部

ジュニアの部

同時開催

呉の物産展

音戸特産の海産物など、呉地域のグルメが盛りだくさん!

- 主催 音戸の舟唄全国大会実行委員会
[音戸地区社会福祉協議会、音戸の舟唄保存会、呉広域商工会、広島県郷土民謡・踊協会、呉商工会議所、呉市]
- 後援 国土交通省観光庁、文化庁、広島県、(一社)広島県観光連盟、(公財)日本民謡協会、全国鉄道民謡連盟
西日本旅客鉄道株式会社、中国新聞社、NHK広島放送局、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島
- お問い合わせ先 音戸の舟唄全国大会実行委員会事務局 TEL0823-25-3463



日本遺産

横須賀・呉・佐世保・舞鶴

～日本近代化の躍動を体感できるまち～

北前船寄港地 御手洗

～荒海を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～



KITAMAE-BUN



第12回 音戸の舟唄全国大会

第13回 音戸の舟唄 全国大会

令和2年1月26日[日]
開演 9時30分

◆大会スケジュール

開会

オープニングアトラクション

9:30 式典

- 主催者あいさつ
- 開催市長あいさつ
- 来賓祝辞
- 来賓・審査員紹介

10:00 一般の部予選(第一部)

11:05 一般の部予選(第二部)

12:05 休憩

13:00 一般の部予選(第三部)

14:05 一般の部予選(第四部)

15:10 決勝進出者発表

15:20 ジュニアの部

16:00 一般の部決勝(10組)

アトラクション

16:50 結果発表、表彰

17:30 閉会

呉市無形文化財「音戸の舟唄」概要・歴史

「船頭可哀いや音戸の瀬戸で一丈五尺の艦がしわる」の名文句で始まる「音戸の舟唄」。日本三大舟唄のひとつとして広く唄われています。

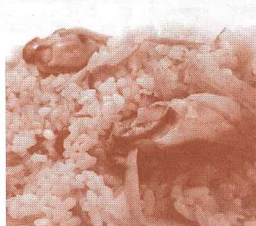
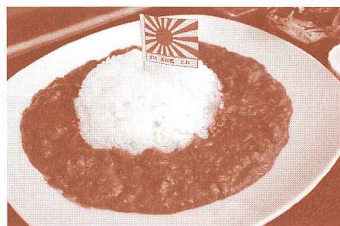
その昔、音戸の瀬戸で漁をする人が、小さな舟で艦をこぎながら瀬戸の流れに合わせて唄ったものと言われており、地元の漁師を中心に唄い継がれ、今日に至っています。

瀬戸の流れに合わせて唄うという、この地方独特のロマンと情緒を秘めているので、ある時は強く、ある時はゆるやかに唄われるのが特徴とされています。

地元では、音戸の舟唄の普及に寄与された故高山訓昌氏の節回しを「音戸の舟唄保存会」が中心となって伝承しています。

同時開催 呉の物産展

音戸特産の海産物や海自カレーなど
呉地域のグルメが盛りだくさん!



会場ご案内図

※駐車場に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。



大会会場



周辺観光スポット

音戸の瀬戸

平清盛が夕日を招き返して1日で切り開いたと伝えられる「音戸の瀬戸」。瀬戸内海航路の要衝ですが、潮の流れが速い難所として知られています。日本一短い定期航路である「音戸の渡船」が行き来しており、潮風に触れ、「音戸の舟唄」の風情をお楽しみいただけます。

また、真紅のアーチ型らせん式高架橋「音戸大橋」のためには、平清盛の供養のため建てられた「清盛塚」があり、船舶航海の安全を見守っています。

おんど観光文化会館 うずしお

音戸大橋のたもとに立地しており、館内には、お土産物コーナー・イベントホール・お食事処を備えています。市の無形文化財「音戸の舟唄」と「音戸清盛祭」の展示コーナーもお楽しみいただけます。

